

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム実夢大覚寺

目標達成計画

作成日：平成 27年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りはおこなわない方針で、今後の取組みも考えてはおりません。入居時にも家族と合意形成できていて、また緊急時は救急搬送として搬送希望先も確認のうえ書面化しています。	緊急時や救急搬送した際に搬送希望先や延命についての指針は書面化していく。	現入所者18名に関しては近日中に指針を聞き書面化する。定期的(一年に1回)に新規入所者についても入所時に意向を伺い、署名。押印の書類を作成し整備する。	3ヶ月
2	6	法人研修はありますが、すべての職員が1回はじっくり学べるよう、外部講習も含め順次の参加を期待します。	法人内研修、及び外部研修に積極的に参加をする。	法人内月ごとの研修は担当者を決め、全員が出席できるようにする。外部の研修はお知らせがあれば回覧し参加者を募ったり管理者が指定して参加できるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。